

第 1 1 回

新型コロナウイルスの影響に関する緊急実態調査

報 告 書

製造・繊維・建設設備・卸売・小売・飲食サービス業

令和5年1月31日

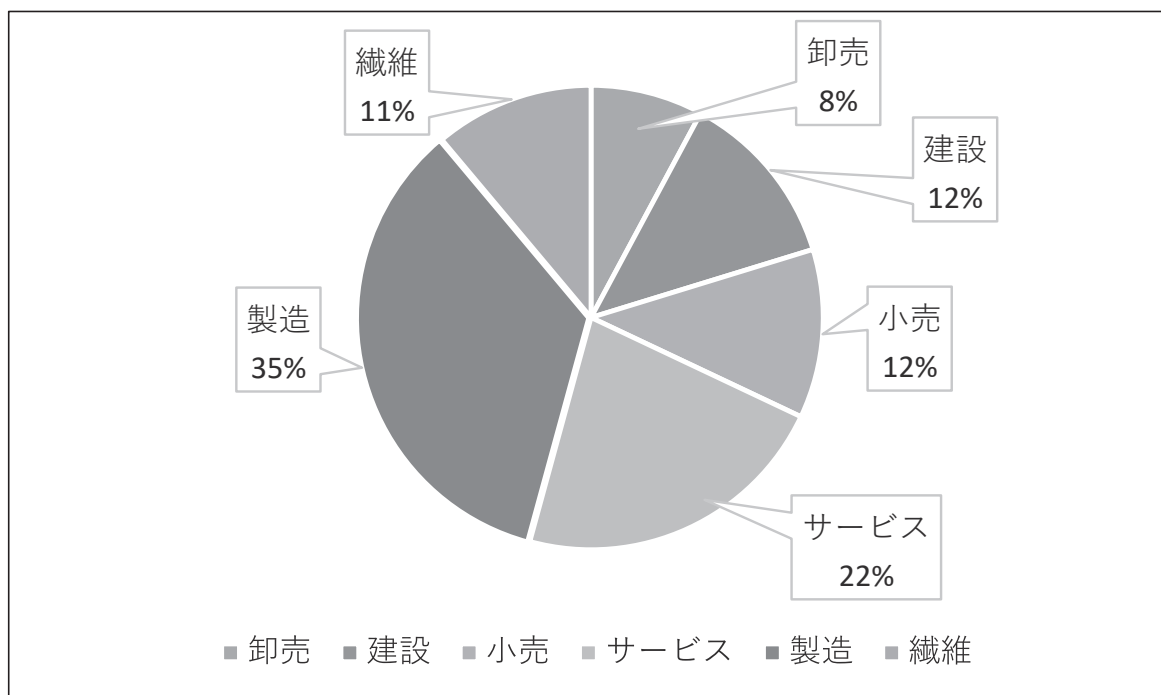
足利商工会議所

調査概要

- 1 調査目的 新型コロナウイルス感染拡大に伴う企業経営への影響について、その実態を把握することで今後の商工会議所事業を行う上での基礎資料とする。
- 2 調査期間 令和4年12月15日（木）～令和5年1月13日（金）
- 3 調査対象 製造・繊維・建設設備・卸売・小売・飲食サービス 204件
- 4 調査方法 調査票を郵送し、ファックスもしくは郵送による回収。
- 5 有効回答数 153件（回答率75.0%）

調査結果

(1) 回答企業の業種別構成

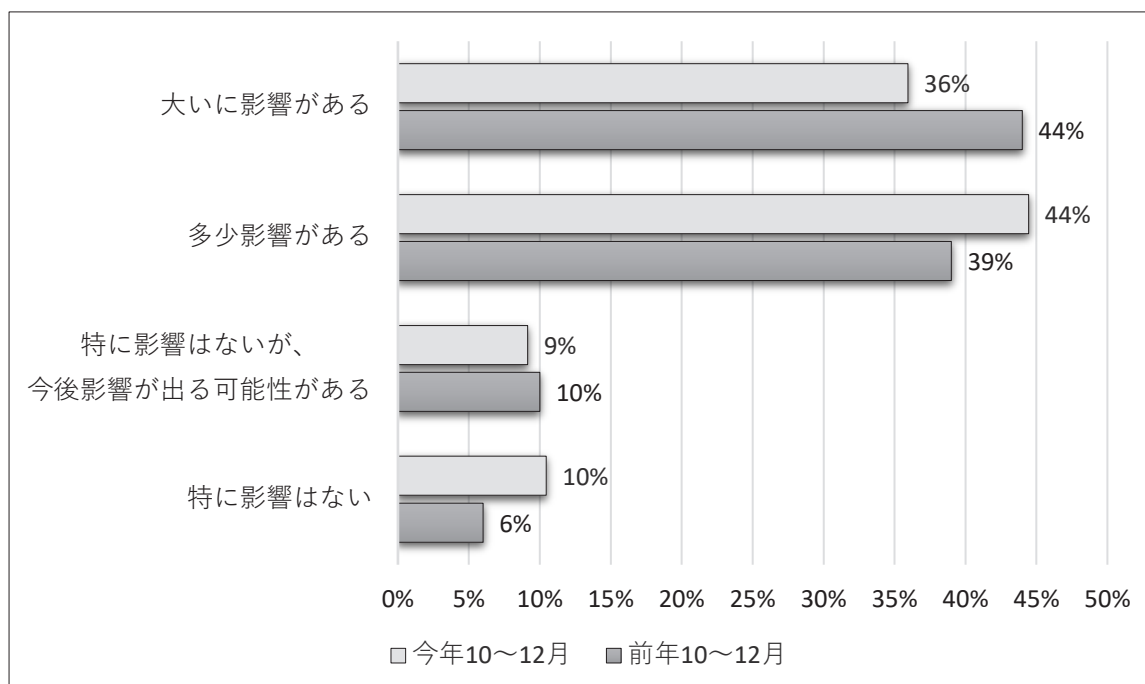


(2) 影響の有無

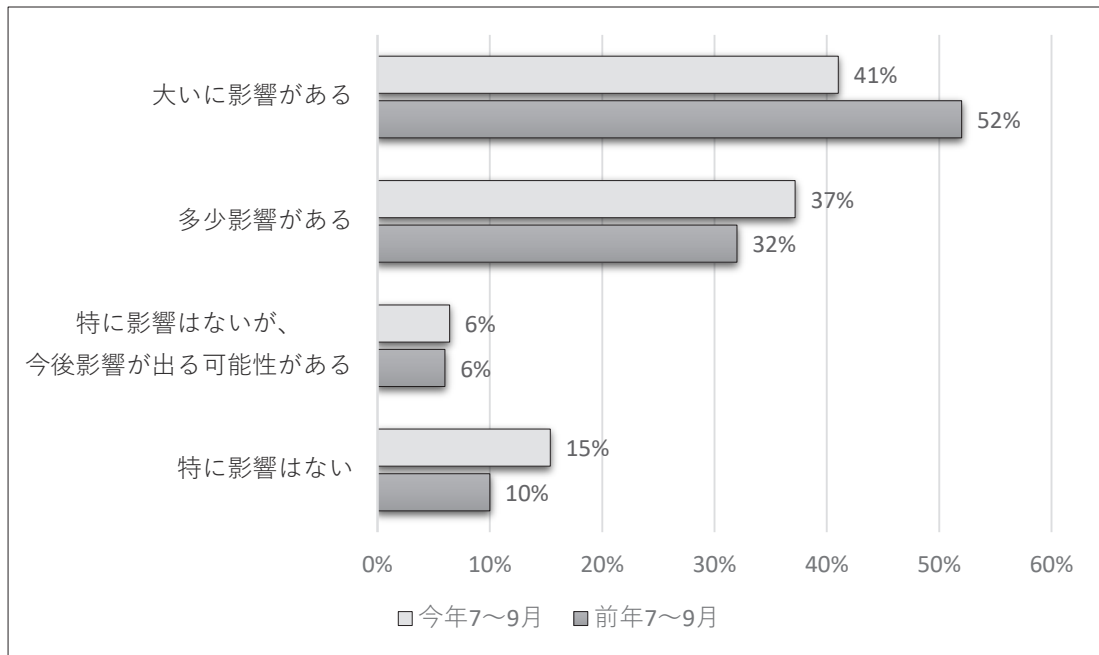
【R4. 10～12月期】

前年同期と比較したところ、「大いに影響がある」と回答した企業が36%で、前年同期比8ポイント減少。

また「多少影響がある」と回答した事業所は44%で、前年同期比5ポイント増加している。

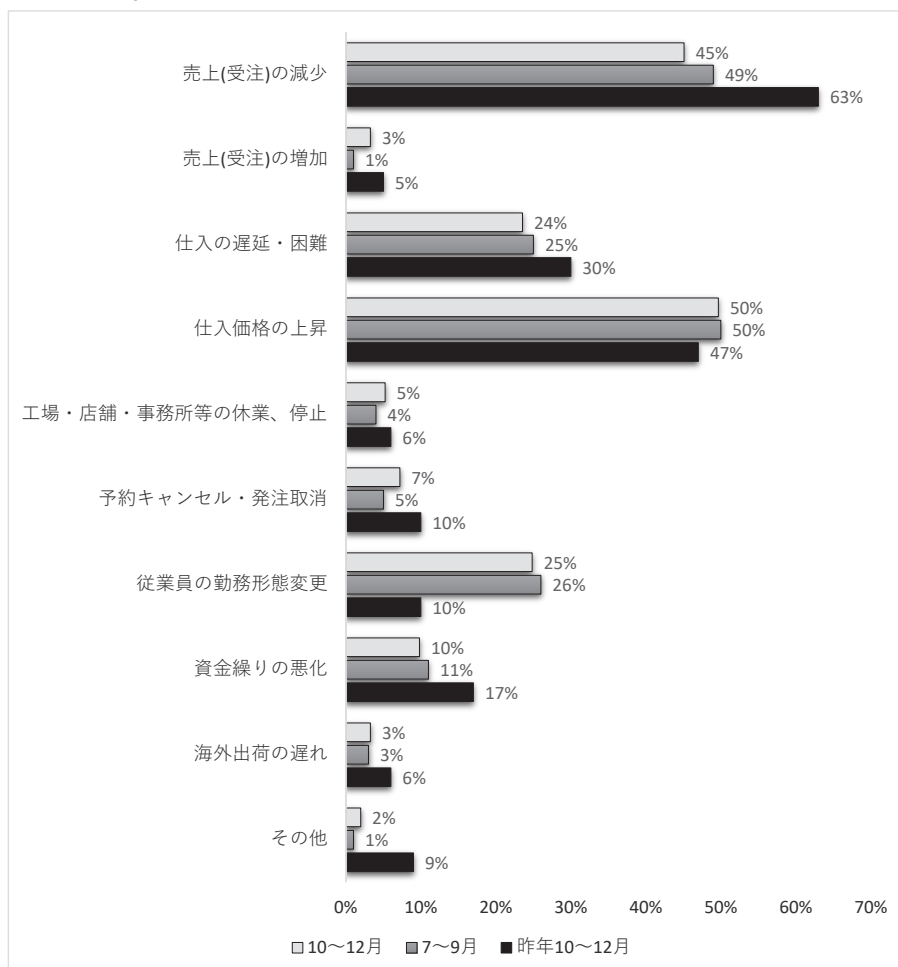


【R4. 7～9月期】



(3) 具体的な影響（複数回答）

「売上（受注）の減少」は前年同期と比べ18ポイント減少しているものの、45%の事業所は依然として影響があると回答。また「仕入価格の上昇」は半数の事業所で影響があり、依然と高い傾向にある。

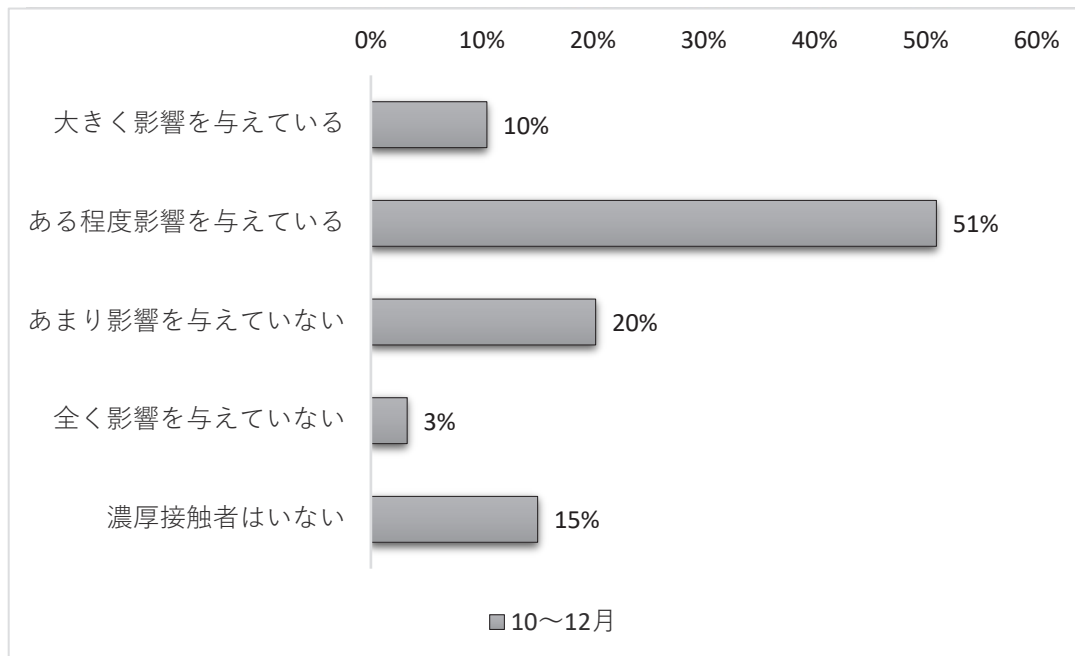


* 上記、その他の内容

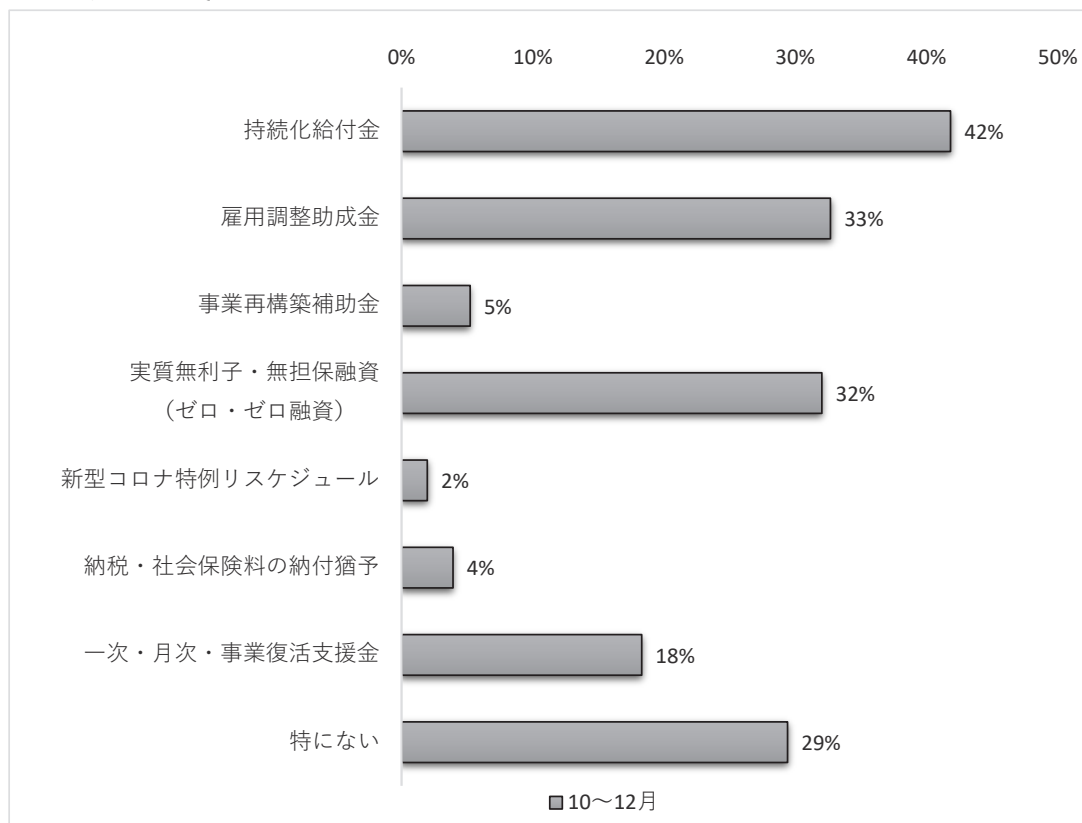
【製造業】従業員の休みによる生産の遅れ、事業の見通し

【サービス業】営業活動（対面）

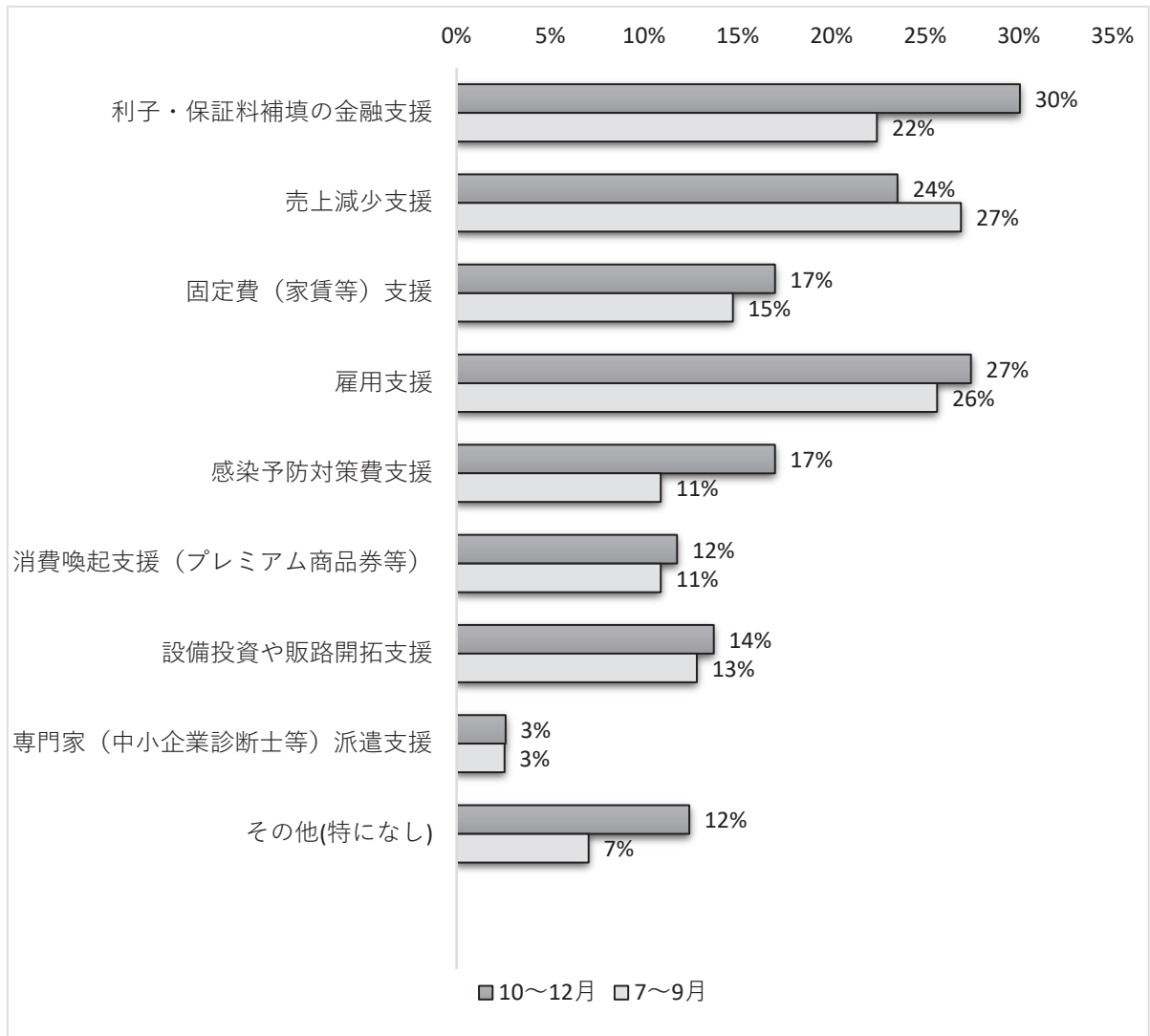
（４）オミクロン株等変異株感染拡大（第7波）以降、濃厚接触者となった従業員の自宅待機による貴社の業務への影響



（５）コロナ禍で実施された支援策のうち、貴社の経営にプラスに働いたものについて



(6) 市や会議所に期待する支援策



上記、その他の内容

【製造業】BCP／SDGSのウェブセミナー開催要望

【製造業】エネルギー費等コスト増対策支援

「その他」の回答があった17社からは、「支援について必要なものはない、特になし」といった意見がみられた。

(7) 今後の必要な支援・要望等

【製造業】

- ・感染予防対策費、検査キット、支援
- ・一時金等の支援金は1日でも長く継続してほしいと思います。
- ・安易な支援依存体質は、会社経営に大きな禍根を残すと思う。

【繊維業】

- ・ 平時に設定されている支援策で充分であり、もう何も必要ない。

【卸売業】

- ・ 従業員家族が陽性となり濃厚接触者扱いで本人は感染していないが休業になって出社できない。欠員補充は上司が行っている。
- ・ もうウィズコロナであるなら濃厚接触者の休業指定は止めてもいいと考える。インフルエンザと同じ扱いにする。

【小売業】

- ・ ガソリン補助は大変助かりました。そのような現金補助を継続的に打ち出していきたいです。

【サービス業】

- ・ 国から受けた融資の返済が 4 月から本格化するので支払いサイトの延期等考えて欲しい。
- ・ 特定リスケジュールの希望
- ・ 旅行支援の立替が多額にあり負担となっている。